

令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	大和市上和田東児童館
指定管理者	大和市上和田東児童館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均	開館日数 (日)
上和田東	101	2,543	77	89	2,810	9.1	308

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

月	事業名	開催期間	参加者数
4	各種工作(かざ車・パクパク人形・スイーツBOXづくり)	4/1～	42人
5	各種工作(かざ車・パクパク人形・スイーツBOXづくり)	5/1～	13人
	避難訓練 新一年生にプレゼント(児童館の案内とプレゼント)	5/25	7人 16人
6	各種工作(オリジナルボールペン・傘づくり)	6/1～	36人
7	各種工作(夏休み縁日・スライム・うちわづくり)	7/1～	345人
8	各種工作(夏休み縁日・スライム・風鈴づくり)	8/1～	121人
9	各種工作(アクアビーズ・ぷるぷるボールづくり等)	9/1～	37人
10	各種工作(アクアビーズ・ハロウィンリースづくり等)	10/1～	55人
	大掃除及び避難訓練	10/2	(運営側 7人)
	ハロウィン(来館者にお菓子のプレゼント)	10/25	61人
11	各種工作(ツリーのランプづくり)	11/1～	26人
12	各種工作(ツリーのランプ・松ぼっくりのツリーづくり)	12/1～	58人
	クリスマス(来館者にお菓子のプレゼント)	12/20～	68人
1	各種工作(カレンダー・手作りこま・おひな様づくり)	1/6～	25人
2	各種工作(カレンダー・手作りこま・おひな様づくり)	2/1～	22人
3	各種工作(シリコンバンドの工作)	3/1～	21人

※随時で、工作(レインボーペーパー・プラバン・ぬりえ)等を実施

※コロナ禍の影響により、七夕会、すいか割りイベント、クリスマス会、節分、ひなまつり等のイベントは中止

2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	5,678,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	4,242,632
雑入 (預金利息等)	12	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	195,566
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、施設の維持管理のために支出した金額)	1,098,658
収入計(①)	5,678,012	支出計(②)	5,536,856

収支決算	141,156
------	---------

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和5年2月から3月にかけて利用者アンケートを実施し、令和4年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。 ・コロナ禍中の運営について、感染防止対策の徹底が継続されており、昨年度より多くの児童が放課後の居場所として利用してもらえる結果になったことについて、評価します。 ・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。
<p>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 ・コロナ禍の影響により中止となった事業もありますが、ハロウィンやクリスマスイベントにおいて、地域の子どもにお菓子をプレゼントするなど、地域に還元できた点について評価します。 ・ハロウィンやクリスマスイベントのポスター作りや飾り付けを子どもたちに関わらせるなど、子どもたちの自発性や創造性を育む取り組みを行っていることを高く評価します。 ・工作については、毎月、定期的に行っているとともに、種類も多く、利用者の関心や興味を引く内容を工作に取り入れており、児童館を継続的に利用する機会を創出している点について評価します。 ・一方で、同じ内容の企画も見受けられることから、子どもたちの創作意欲を向上させるような企画の実施を期待しています。 ・子どもたちに人気の卓球については間隔を取り、時間制限を設けるとともに、消毒の徹底など、コロナ禍の中でもできる限り児童の要望に応える取り組みを評価します。
<p>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行われているほか、施設を維持するための取り組みが見られます。 ・夏場に日当たりのよい場所にゴーヤを植えて日差しを遮ることで、節電に努めている取り組みを評価します。
<p>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。